

野辺地西高生、のへじ祇園まつり参加

まつり最終日の山車合同運行に参加した
八戸学院野辺地西高の行列



員と一緒に山車作りにも取り組んだ。この日は部活動で参加できない生徒を除く約150人が出陣。教職員も加わり、地元の人々に終わりを告げるまつりを楽しんだ。

沿道の観客も若さあふれる行列をなす生徒に大きな拍手を送っていた。

中心街に到着した後の山車展示の際には、生徒会の生徒らがビニール袋と火ばさみを手に周辺の清掃活動を実施。飲食していた観客から食べ残した後の容器を受け取るなどして環境美化に努めた。

生徒会長の佐藤優芽さん(3年)は「行列

150人盛り上げに一役

野辺地

八戸学院野辺地西高(橋場保人校長)が25日に野辺地町中心街で行われた「のへじ祇園まつり」最終日で山車

子の練習に励み、教職

の合同運行に参加した。元気の良いお囃子(はやし)を響かせながら練り歩き、まつりを大いに盛り上げた。

夏休み期間中にお囃子の練習に励み、教職

の時に地域の人が手を振って元気をくれた。私たちも他の祭典部に負けないくらい元気を出して頑張りました」と笑顔で語った。

(齋藤桂)